

2010年度 銚子電気鉄道 安全報告書

(この報告書は、鉄道事業法に基づいて、公表が義務づけられています。)

□ 安全に関する基本方針

当社では、安全第一の意識を持って事業活動を行える体制整備に努めるとともに、鉄道事業の基本的使命ある『輸送の安全確保』に、全社員で取り組みます。

□ 目標

事故による乗客の死傷者ゼロを目指し、輸送障害の削減に努め安全・確実な鉄道輸送を目指します。

□ 重点実施施策

- 基本動作の励行
- 事故防止活動の実施
- 安全輸送・安全作業に対する意識の高揚



□ 安全管理体制

当社が規定する安全管理規程など規則類に基づき組織体制を整え、安全統括管理者を筆頭に各職場での安全管理に努めております。

□ 平成22年度の当社運転事故・輸送障害発生状況

衝突・脱線・踏切事故などの列車運転事故	1件
設備・車両等の故障による輸送障害(列車が30分以上遅れたもの)	1件
強風・大雨等による輸送障害(列車が30分以上遅れたもの)	2件

□ 鉄道事業の内部監査の実施

当社では内部監査室を設置して、社長以下鉄道事業に従事する役職者並びに各部門について内部監査を行っております。この結果については、社長・安全統括管理者・運転管理者・内部監査室長による鉄道安全会議を設置し、改善事項の協議を行い、その内容について社内に公開することとしています。

□ 安全緊急評価対策

当社では安全性緊急評価に基づき、車両の代替え更新について進めてまいりましたが、平成22年7月に完了致しました。

また線路施設については、灯台踏切の接続軌道化、老朽化した枕木の交換等、22年度予定分について完了いたしました。

今後も、安全性緊急評価により必要とされた施設、車両について改善に努めて参ります。工事等については、列車運行中の安全確保を行うため、主に夜間作業を行っております。沿線の皆様にはご迷惑となる場合もございますが、ご理解ご協力をお願い致します。

□ 安全対策実施状況

当社では、日常の安全確保を目的として、乗務員の添乗指導及び駅の巡回指導を行っております。

乗務員については、特にお客様の生命を預かる重要な職務に就いていることから、心身状態や酒気の有無など乗務に支障がないことを出勤時の点呼で確認しております。

□ 平成22年度 安全対策実施状況

- ・車両代替更新
- ・デハ1001車両の定期検査工事
- ・笠上黒生変電所 定期検査
- ・信号設備定期検査
- ・電車線路定期検査
- ・軌道狂い検査(トラックマスター)
- ・安全衛生講習会開催
- ・服務規程に基づいた業務の確認及び、指導
- ・構内入口等の進入禁止立て看板の設置
- ・置き石、線路内立入禁止など列車妨害防止呼びかけ運動の実施

□ お客様とのコミュニケーション

お客様から当社へのご意見・感想等に対しては仲ノ町駅・観音駅・犬吠駅・外川駅にフリーボードを設置、また、本社でも電話にて営業時間内で随時伺いたしております。

千葉県銚子市新生町2-297
銚子電気鉄道株式会社
TEL 0479-22-0316
FAX 0479-25-2865
<http://www.choshi-dentetsu.jp>